

2025年度 3月第9回 定例理事会議事録

日時：3月17日（火）16時より

会場：日本人会事務局およびオンライン

出席者：今津、小和野、黒岩、小林、佐藤、関根、田島、時任、前田、松浦、宮森、山田、渡辺ドミンゴ、小林（総領事館）

会計部報告

会計部から**2025年度予算管理**について詳細な報告がありました。1月と2月の分を反映した結果、収入と支出の振り分けが行われ、トータルでマイナス**49,945.91**ドルとなっています。これは一時的な立て替えによるもので、**FEMA**からの振り込み後に解消される予定です。

教育部報告

小和野氏により、3月14日開催の第10回**JIAG**理事会について報告されました。①**2026年度予算2次案**、②**JIAG理事会メンバー構成の変更**、③**プレジデントKPIシート改定**の3つの事項が審議されました。②については、日本人会教育部員1名（前田氏）の**JIAG**理事会参画が承認されました他、①③についても可決されました。

● 生徒数推移と外部有識者理事選出

2月末時点での生徒数推移が報告され、期首予算対比で幼稚部+11名、全日制▲12名、補習校+4名となっています。また、透明性向上のため外部有識者理事の選出を選挙方式で行うことが決定され、3月下旬に立候補者募集を開始する予定です。

青年部報告

時任氏により春祭りの準備状況が報告されました。クレジットカードターミナルが4月1日に利用可能となり、スポンサー総額**146,000**ドルで昨年とほぼ同額、合計**56**社からの協賛を獲得しました。学生ボランティアが**380**名に増加し、コンプチケットが約**4,500**枚必要となる見込みです。

文化部報告

佐藤氏により、日系人協会主催のサンドスカルプチャーコンテストへの参加報告がありました。協賛金500ドルを支出し、審査員5名が参加しました。また、春祭りでのアートクラフトブース出展について、6組の出展者が決定したことが報告されました。

渉外広報部報告

ウェブサイトの更新状況とSNSでの春祭りティザー投稿について報告されました。春祭りに向けた情報発信を積極的に行っており、フォロワー数も増加傾向にあります。

総務部報告と議事録承認

会員数の現状について、法人64社、個人84人、準会員3名と前年比で減少していることが報告されました。また、前回の定例理事会議事録がファイナル版として承認されました。

小林首席領事からの報告

小林首席領事から、サンドスカルプチャーフェスティバルへの協力に対する感謝の言葉があり、9月19日に予定されている灯籠流しセレモニーへの協力要請がありました。

春祭り確認事項

- コンチケット

学生ボランティアの応募がのべ380名となり、昨年約200名から大幅に増加。これに伴い、必要なチケット数も約4,500枚となる予定。

- 弁当手配

春祭りでのお弁当手配について、ランチはけやきの中村氏へ40食を12ドルで依頼、ディナーはSPE社へ140食10ドルのバジェットで提供することが決定された。

- アートアンドクラフトブース

佐藤氏と関根氏は3月中に春祭りのアートクラフトブース出展者への説明会を実施する。渉外広報部はアートクラフトブースの告知をSNSで行う。

- ボランティア（フェスメイト）説明会

松浦氏は12/18 3時からの春祭りの物販ゲームドリンクボランティア説明会を実施する。

チャリティーゴルフ打ち合わせ

黒岩氏、前田氏、佐藤氏、小和野氏でチャリティーゴルフの詳細について打ち合わせが行われました。6月7日にレオパレスで開催、参加費125ドル（ビュッフェの原材料費高騰のため昨年から+5ドル）、最低参加者数（目標）80名とすることが確認されました。

行動項目

富江氏の帰国に伴い、4月11日の祭りに向けて組織委員の結束を固めて準備を進める

会計部は1月と2月の収支を反映した予算管理表を継続的に更新する

前田氏はJCG教育部理事兼JIAG理事としてJIAG理事会に5月以降参画する

小和野氏は3月下旬にJIAG外部有識者理事の立候補者募集を開始するにあたり、選出管理委員会を立ち上げ、透明性の高い選挙を実施する

宮森氏は前回理事会議事録のファイナル版を受領次第、ウェブサイトに掲載する。

黒岩氏は6月7日のレオパレスでのチャリティーゴルフ会場を確保する。チャリティーゴルフの案内文書を作成し、3月中に発信する。4月21日に再度チャリティーゴルフの打ち合わせを実施する